

こぼと 2組 クラスだよ！ 10月 

クラスで取り組んでいること

☆ジャンパーの着脱
裏返しにならないように脱ぐ練習をしています。

お家でも取り組んでみて下さい♪

今月の聖句

「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」

(ルカによる福音書 10章20節)

今月の歌

♪ あしたははれる

悲しくて泣きたくなかったとき 思い出してほしい僕らことを
雲にのり飛んでゆくからね ひとりぼっちじゃないよ
手をつなごうよ
すきだから きみがすきだから 友達さ いつも いつまでも

さあさ夢じゃない 緑の草原に皆が集まるよ きみとうたうよ
すきだから きみがすきだから 友達さ いつも いつまでも

さあさ元気出せ 涙吹き飛ばせ 声を合わせうたおう
あしたははれる あしたははれる あしたははれる

今月の賛美歌

♪ わたしたちのたべるもの

1.わたしたちのたべるもの たんぽのお米もお野菜も
光をおくり 雨をふらせ 育ててくれたのは神様
感謝しましょう 神様 ありがとう

2.忘れちゃいけないそれは 作ってくれた人のこと
土をたがやし 種をまいて 大事に育ててくれました
お百姓さん ありがとう ありがとう

3.大事なこの収穫は わかちあっていただくもの
空をひとりじめできないように 皆のものだよ食べ物
わかちあいましょう 感謝の心で

忍者から手紙が…!

9月初め、突然クラスに届いた巻物。巻物がシールノート台にあるのを見つけ、開いてみると忍者からの手紙だと気付いた子どもたち。「えー！忍者から!？」と目をキラキラさせ、びっくりしながら大喜び！すぐに内容を読んでみることにしました。そこには、「皆が手裏剣で遊んでいるのを見てるぞ」「3つの術を覚えるのじゃ」「変身の術は皆で考えるのじゃ」のメッセージが…!「隠れ身の術で透明人間になってみてたんちゃん!」「窓の外から目だけ出して見てたんかな?」とあっという間にイメージを膨らませ、忍者の世界に入っていました♡「忍者はどんな走り方かな?」「手裏剣はどうやって投げる?」と子どもたちと一緒に考えながら、忍者ごっこを楽しむ日々が続く、変身の術は何にするか」の話し合うことに。それぞれ1人ひとりに変身したいものを聞いていくと、15個以上の案が出てきました。「どうやって決める?やりたいという子が多いものに決める?」と聞くと「それは嫌!」「負けたら悲しいから」との意見が。今まで、オクラのクッキング等での話し合いでは多数決で決めることが多かったこぼと2組でしたが、初めて多数決ではない決め方で決めることになりました。しかし「じゃんけんは?」「じゃんけんも負けたら悲しいから嫌!」「順番にする?」「グループに分ける?」など様々な案がでるも、なかなか決まらないまま数日経過…。最後は「みんなばらばらの方がいいんじゃない?それが一番楽しいから!」という声に、皆が納得し、1人ひとりの意見を尊重して進めていくことになりました。(満足いくまで自分のやりたい表現が出来れば、「皆で同じものをしたい」「〇〇も楽しそうやったから…」とまた話し合えるかなという私の思いもありました。)何度も色々なものに変身し「この前は〇〇やったから、次は△△する!」と様々な表現を沢山経験しました。

すると9月の中旬。なんと忍者から2枚目の手紙が届きました!そこには「変身の術は決まったか?」のメッセージ。そこで「本当にばらばらがいいのか」「1つに決めて皆で同じ物に変身するのか」の2度目の話し合いをしました。皆で悩んだ末「2つか3つに決める」ということに決まりました。そこで、以前とは変身したいものが変わった子も多かったためもう1度1人ひとりに意見を聞き、8つの案から選ぶことに。「〇〇がいい」という思いを他の子に分かるように説明したり、実際にその場で表現して見せたりしながら、最後は「ゾウ」と「シャチ」の2つに決まりました!最後まで話し合いで決めたことで、相手の思いを理解しようとしたり、自分の強い思いを伝える機会になったと思います。本番、変身の術で「ゾウ」と「シャチ」になりきる子どもたちにご注目ください♡



ついに明日10月15日は運動会ですね!2学期に入ってから、少しずつ運動会の取り組みが始まりました。今年度のこぼと組は「チェツェッコリで玉入れ」と「こぼと忍者~修行の巻~」を予定しています♡1学期の頃から手裏剣づくりを楽しんだり、的あてを楽しんだりしている子どもたちの様子から、忍者をテーマにさせて頂きました。本物の忍者になりきり、手裏剣の術や隠れ身の術を楽しむ子どもたち♡本番は大勢のお客さんの前で、いつもと違う様子もあるかもしれませんが、温かく見守っていただければと思いますので、温かい声援をよろしくお願い致します…♡運動会の取り組みの中で、クラスみんなで話し合ったことを10月号のクラスだよりに書かせて頂いています。少し長くなりますが、読んでいただくと嬉しいです。

チェツェッコリで玉入れ(2回目)

玉入れで負けて悔しい気持ちが芽生えた次の日から、早速お部屋の中で玉入れごっこが始まりました!新聞紙で玉を作り、カゴに向かって投げる!全部入っては、全部出してもう一度入れる!の繰り返しで、遊びの中で投げる経験を沢山積み重ね…待ちに待った2回目の玉入れの日。「絶対勝ちたい!」と皆で心を1つにし挑戦!終了の笛がなり終わるギリギリまで全力で投げ…カゴいっぱい!中には、違うクラスのカゴも見て「どこもいっぱい入ってる…」とつぶやく子も…。ドキドキワクワク心が動き…結果は31個で子どもたちの求めていた1位になることが出来ました!みんな飛んで跳ねて大喜びで、嬉しい気持ちを共有していましたよ♡負けてしまっても1人ひとりの頑張りを認めたいと思っていましたが、頑張りが結果として現れた事で、諦めない心、達成感が育まれたように思います。勝つことが全てでは無いと思いますが、1つの目標に向かって話し合い、練習できたことは、今後の子どもたちにとって大切な経験だったと思います。本番はまだどんな結果になるかは分かりませんが、楽しい思い出になればと思います♡チェツェッコリのお尻を振る可愛い振付にも注目です♡



運動会ごっこ

運動会の行事を通して、玉入れや、リズムだけでなく、綱引きやリレーも楽しむ子どもたち。パラバルーンはこひつじ2組さんの見学をさせてもらう事に♡一時も目を離さず、こひつじ組のパラバルーンを見て、他学年への憧れの気持ちが芽生えていたように思います。リレーは戸外の自由時間に…!単純そうに見えますが、気を配る場面の多い複雑な遊び。初めてリレーをする子も多かった為、細かいルールは気にせず、みんなで走ることを楽しみました♡



初めての太根抜きゲーム



様々な集団ゲームを経験する中、また新たに太根抜きゲームをして遊びました♡太根役と、農家さん役に分かれスタート。太根役の子はロッカーにしがみつ、農家さんが太根を収穫するゲーム。「収穫されまい!」と必死に耐える太根。みんなで協力する農家さん。最後は巨大太根(保育者)を収穫するため、みんなで力を合わせる姿も♡スキンシップを楽しみ、「キャーキャー」言いながら、3回ほど役を変えて楽しみました♡子どもたちのお気に入りのゲームになったのでは…?